

平成28年7月26日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(30回公演)報告

28. 7. 26:ディサービスセンター福祉の街熊谷平戸 熊谷市平戸

梅雨の影響で今日もポツリポツリの雨模様の日です。

社会福祉協議会からの初めての要請で実現しました。7月13日の「特養熊谷いずみ」の公演後下見をし分からないままでしたが、今日は迷う事なく行く事ができました。

今日の公演は午前10時30分からのので、9時30分「くまびあ」に集まり施設には9時50分ころ着き、本日の進行の打ち合わせのあと早速準備をしました。

今回公演の「福祉の街熊谷平戸」は介護器具のリース会社から出発しているそうで、各地にディサービス施設をもっているとの事です。

今日の公演見学側はディサービスの方約15人に職員8人の比較的小規模ですが、比較的元気は人達ばかりです。

最初に施設側からの挨拶から始まり、我々にマイクが渡って公演が始まりました。

先ず舛田さんの「南京玉すだれ」の冒頭の口上と4人の演技から始まりました。

我々の口上に合わせたいっぱいの手拍子です。その後各人が自己紹介し、得意演技を披露して当ててもらおうコーナーでは大きな声での回答があり元気な一面が見られました。続いて「麦畑」を、根岸さんの「健康体操」では学園祭で使ったエプロンを職員の方 5 人に掛けてもらい一緒に踊りました。ディサービスの方たちも音楽に合わせて一緒になって手足を動かし、楽しい時間帯でした。

最後に「ズンドコ節」を皆さんの手拍子と共に演技が行われ、最後にお礼の挨拶を行って手を振り振り再会を約束し施設を後にしました。



